

## スプタバキューマー・シングルユースデバイス (SPUTA VACUUMER SUD)

### 再使用禁止

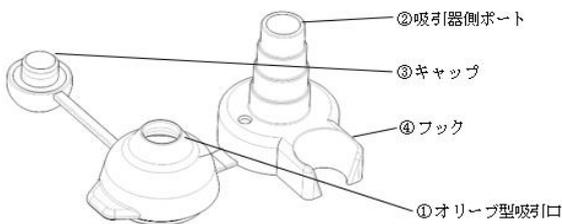
#### \*【禁忌・禁止】

- 再使用禁止
- 鼻孔、鼻腔、気道に傷、または出血がある場合は、本品を使用しないでください。[出血を助長するため。]

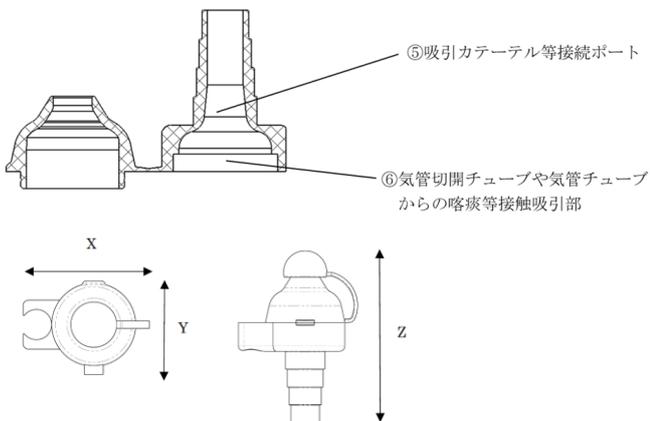
#### 【形状・構造及び原理等】

##### (形状・構造)

##### 1. 外観形状



断面図：



##### 2. 寸法

寸法：X 33×Y 24~27×Z 48 mm

##### 吸引器側ポート

最大直径：φ 11 mm

最小直径：φ 8 mm

##### 吸引カテーテル等接続ポート

最小直径：φ 6.2 mm

#### 【使用目的又は効果】

吸引源及び医療用吸引器（吸引源）からのホースと接続することにより、鼻腔、上咽頭部、口腔内、下気道及び抹消肺の鼻汁や喀痰等を吸引する。

#### 【使用方法等】

##### 1. 準備

汚染に十分に注意し、本品を包装から取り出す。

##### 2. 吸引

- 指で本品のオリーブ型吸引口を塞ぎ、吸引圧を確認する。
- 吸引する鼻汁や喀痰等が本品を通りやすくするために、水を吸引して、水をよく切る。
  - オリーブ型吸引口を鼻孔に接触させることで鼻腔や上咽頭部の吸引をする場合
    - 吸引源及び医療用吸引器（吸引源）からのホースと確実に接続する。
    - オリーブ型吸引口を接触し、鼻汁や喀痰等を吸引する。
  - 吸引カテーテル等接続ポートに吸引カテーテル等を接続することで鼻腔や口腔内の吸引をする場合
    - 吸引源及び医療用吸引器（吸引源）からのホースと確実に接続する。
    - 吸引カテーテル等接続ポートに吸引カテーテル等を確実に接続し、鼻汁や喀痰等を吸引する。
  - 気管切開チューブや気管チューブからの喀痰等接触吸引部に気管切開チューブや気管チューブを密着させ真空吸引（バキューミング）を行うことで、抹消肺の喀痰等を上気道へ移動する場合
    - 吸引源及び医療用吸引器（吸引源）からのホースと確実に接続する。
    - 気管切開チューブや気管チューブからの喀痰等接触吸引部に気管切開チューブや気管チューブを密着させ喀痰等を吸引する。この時、エアリークが無いことを確認する。約-6kPa（約-60cmH<sub>2</sub>O）以下の吸引圧で吸引すると、吸引（バキューミング）効果が高まる。吸引（処置）時間は、肺の容量、ホースの太さ、吸引圧に依存し、吸引圧が約-6kPa（約-60cmH<sub>2</sub>O）以下になるほど短くなる。

#### （使用方法に関連する使用上の注意）

- 使用前に、本品に傷や汚れがなく、清浄な状態であることを確認してください。汚損されている場合には、使用しないでください。[感染症を発症する可能性があるため。]
- オリーブ型吸引口の先端は鼻孔に当て、顔に対して垂直になるように角度を変えて吸引してください。[上咽頭部の痰などを引き寄せて吸引しやすくするため。]
- オリーブ型吸引口を内側（鼻中隔側）に向けての使用はお控えください。[粘膜を痛め、出血するおそれがあるため。]
- 吸引中に、吸引圧を急に上昇させることはお控え下さい。[鼻粘膜や耳の鼓膜、眼に負担がかかるおそれがあるため。]
- 気管切開チューブや気管チューブからの喀痰等接触吸引部から吸引を行う場合、吸引前後に聴診と加圧換気を行い、呼吸音の改善を確認してください。[低酸素症及び無気肺を発症する可能性があるため。]
- 使用後は感染防止に留意し、安全な方法で医療廃棄物として処理してください。

## 【使用上の注意】

〈使用注意（次の患者には慎重に適用すること）〉

- 嚢胞性肺気腫の病歴がある、気胸又は気縦隔症に罹り易い、あるいは最近何らかの気圧障害に罹った患者に本品を使用する場合は、使用前に医師に相談してください。[肺構造に損傷を与える可能性があるため。]
- 横隔膜ヘルニアの病歴がある患者に本品を使用する場合は、使用前に医師に相談してください。[腹部臓器の一部が胸腔内へ脱出するおそれがあるため。]
- 気管切開チューブが留置されており、腕頭動脈瘻の病歴がある患者に本品を使用する場合は、気管支鏡検査等を実施し、本品が使用可能か医師の評価を行ってください。[致死的な出血を引き起こすおそれがあるため。]
- 鼻閉・鼻粘膜の異常（腫脹・出血等）がある方[症状が悪化する可能性があるため。]
- のどが閉まっている、舌根沈下、鼻閉の状態の方[吸引圧で耳や眼に負担がかかるおそれがあるため。]

### \* 〈重要な基本的注意〉

- オリーブ型吸引口を鼻孔に接触して吸引を行う場合、口呼吸ともう片側の鼻腔の両方が閉塞していないことを確認の上吸引をはじめてください。[口と片側の鼻腔の両方が閉塞していると、吸引圧で耳と眼に負担がかかるおそれがあるため。]
- オリーブ型吸引口を鼻孔に接触して吸引を行う場合、1回の吸引で長時間（15 秒以上）の吸引はお控えください。[耳や眼に負担がかかるおそれがあるため。]
- オリーブ型吸引口を鼻孔に接触して吸引を行う際に、片方の鼻孔を塞いで吸引する場合、3 秒以上の吸引はお控えください。[耳や眼に負担がかかるおそれがあるため。]

## 【保管方法及び有効期間等】

〈保管方法〉

直射日光、及び高温多湿（結露なきこと）での長期間の保管を避け、清潔な場所で保管してください。

〈使用期限〉

有効期間：滅菌後3年（自己認証による。）

使用期限：滅菌包装の使用期限欄を参照する。

## 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：

栃木精工株式会社

〒328-0012 栃木県栃木市平柳町2丁目1番5号

TEL：0282-27-1133